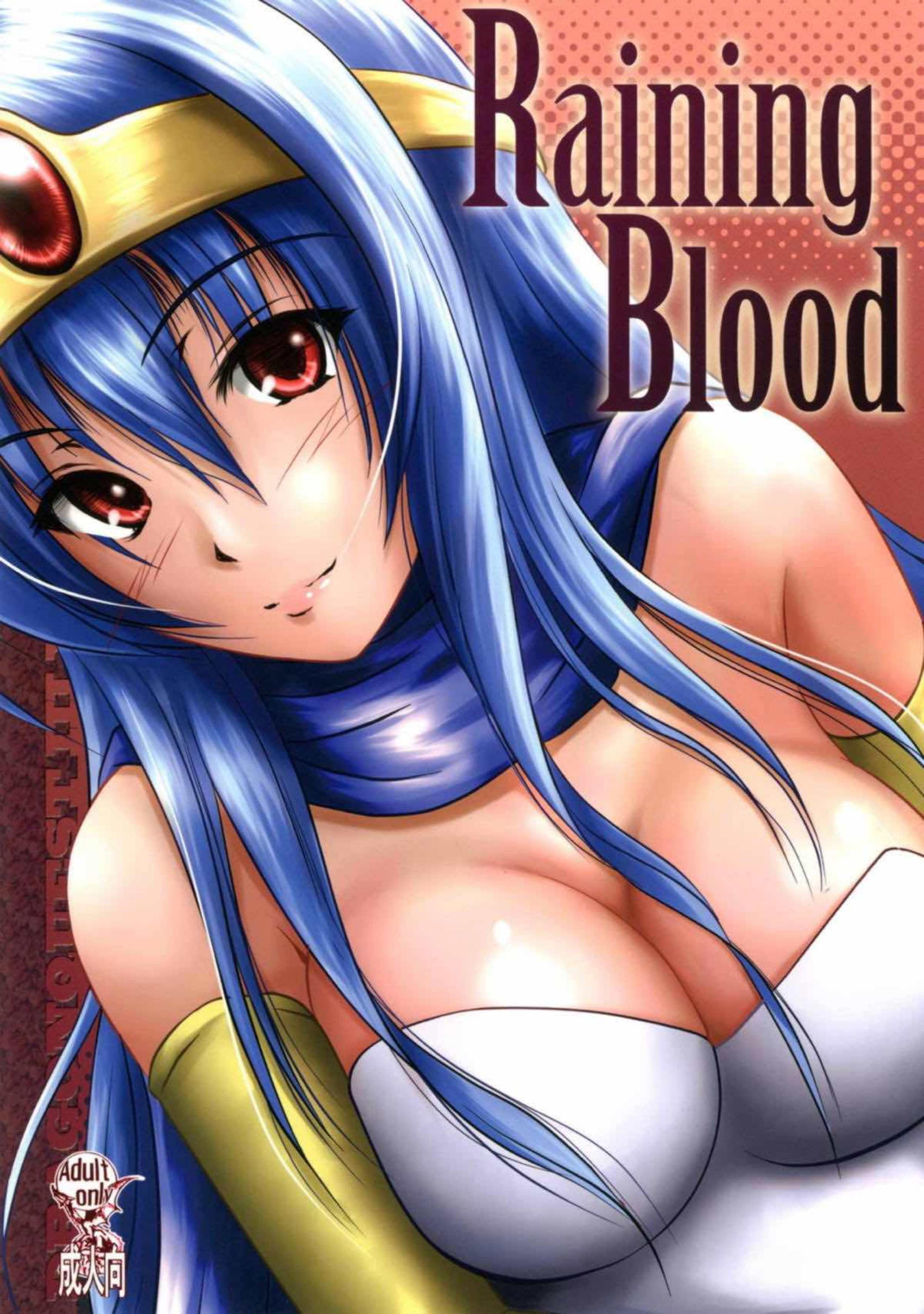


Raining Blood



Adult
only
成人向

よくぞ悟りの書を
持ってまいった

今日から そなたは
賢者を名乗るがよい

さあ これで
転職は完了じゃ

勇者達が
先に行って待って
るじゃろう

はい
司祭様

ありがとう
ございました

「先に行って」
のお……

くっくっくっ
そう……

……

タッ



おーし
捕まえたあ

フへへ

そやつらは
れっきとしたこの
神殿の者達じゃよ

え……っ

……なっ

何なの あなた達……
勇者達はどこ!?

司祭様!?

……

すまんの お……
このダーマは既に
魔王バラモスの
ものじゃ

勇者達は魔王の元へ
送ったが 転職したての
おヌシなど自由にして
よいと言われてのお

これも宿命^{さだめ}じゃて

……っ

ゴゴゴゴゴ

おー
こいつは上玉だぜ

やっいや
放して……っ

安心しな
ケガさせる
ためじゃねえよ

ほらよ
……っ
と

へっへっ
たまらねえな

……っ



んじや 早速
いただいちま
おうかな

ひっ



だいぶいい
格好になって
きたなあ

...

へ
へ
へ



やいや...
やめ...

何をゴニョゴニョ
言ってるんだ？ 今さら
何言われようが...



好きに
楽しませて
もらうぜっ

んんっ



あっ

んんっ

あんっ

いや...あっ

いやあ

締め付けて
くるぜ

やつ

へへっ
いい具合だ

そんなっ
ん...こと

こんなにならして...
アンタもよくなつて
きたんじゃねえか?

あ...そんな事
ない...っ

あんっ

そもそも

おかしいと
思わなかった
のかね？
このダーマを…

あつ

んんっ

自由に転職ができる
施設など真っ先に
魔王の標的になりそう
なものじゃろう？

あんっ

いやっ…あ

軍隊も持たずに
この神殿が無事で居られる
理由をよく考えてみる
べきじゃったのお



口の具合もいいぜえ
そろそろ…出すぞっ

んんーっ

こっちも出すぞっ
たっぷり膣内にくれて
やるぜっ

んぐっ



んむっんむっんむっ!!

んむっ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

まだまだ
先は長いぜ?

オラ
へばってんなよ

おーでたでた



司祭様

勇者達が逃げ出したと知らせが…

何っ

どうします？

……

なに案ずる事もあるまいて

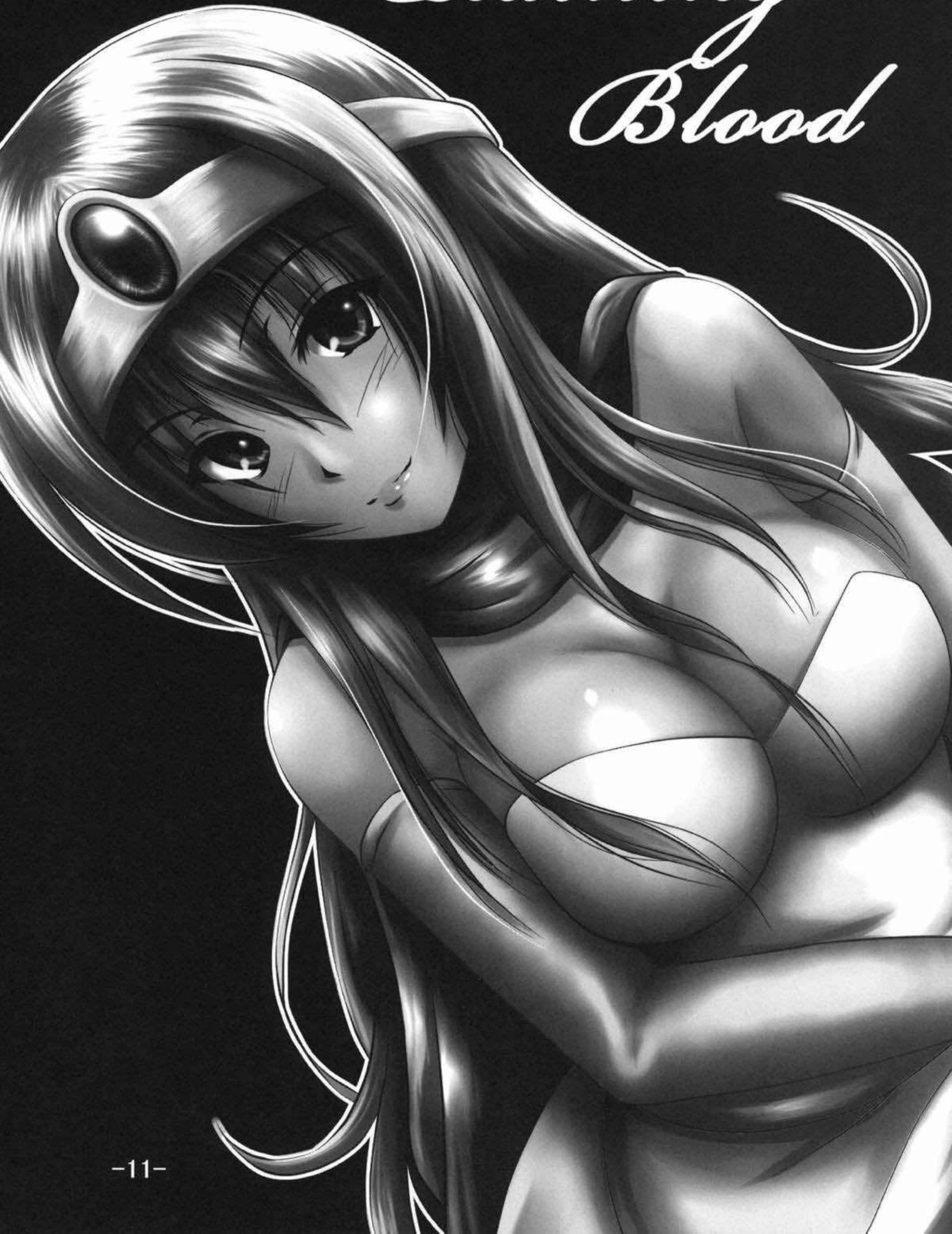
えっ？

この娘を捕まえておる限り 行き先はこの神殿に決まっておるからう

網を張って待っておればよいだけの事よ…

End

*Raining
Blood*





…解雇だと？

一体どういうつもりだ？



いや、君装備にお金かかるし他にもちよっとね…

…お前も何か言いたそうだな？



…ふーん
そうかい



そっその…最近あなたの目線がなんだか怖くて…

オド
オド

勇者に相談…したんですけど



…わかったよ
それじゃ俺は
ルイーダの酒場に帰るぜ

ほっ



全く…

余計な事を
言ってくれたぜ…

おかげで
パーティーから
外されちまった
じゃねえか



いやっ…!

ま
俺が暇になった分は
お前がちゃんとして
埋めてくれるん
だよな？

んんっ



そう拒むなよ
どうせ麻痺して
動けねえだろ？

せいぜい
夢見るルビーの
効果が切れるまで
仲良くしようぜ



おお

いっや

こりやいい
眺めだない

お前の
恥ずかしい部分
丸見えだぜ

カ
タ
ン
シ



まいったな…
もう少し
時間をかけて
楽しむつもり
だったんだが…

こんなポーズ
見せつけられたら
我慢できなく
なっちゃった…



カ
タ
ン
シ
お願
い
もめ

カ
タ
ン
シ

え…
カ
タ
ン
シ







よおし最後は
たっぷり膣に出して

もっと気持ちよく
してやるからなあ

バキ

バキ

バキ



そんなっ！
やめてっ！
お願いっ！！

バキ

バキ



えっ？
う、嘘！？

バキ



バキ



あゝあゝ!!

あゝあゝ!!

あゝあゝ!!



うっ

ううっ
ふえっ

ひっくく…
うえええ



何だ、こんな素直なら
夢見るルビーなんか
使う必要なかったな

そうもつと
奥まで
啜え込むんだ

…そう
そうだ

だんだん上手く
なってきたじゃないか

まあいい
それじゃ
射精すぞ

ちゃんと全部
口で受け止め
るんだぞ



お前のせいで
楽しい時間が
少ないんだ

その分
ちゃんと
頑張ってくれよなあ

あとかき

どうもこんにちは。黒蒲鉾です。
今回はドラクエⅢ本という事で賢者を描きました。

原稿描いてるときに結構集中力が切れるのですが、他の皆さんはどのように維持してるのでしょうか？私の場合、音楽聴いたり顔を洗ったりしていたのですが、今回ラジオを聴きながらやってみたところかなり長時間集中力が維持できた気がします。これを読んでもし「原稿すぐに飽きる～」という人がいらっしゃったら是非オススメします。

あと時間が無い時は気合を入れるために、つきなみですがメタルを聴いたりしています。今回よくお世話になったのは『Dark Moor』というバンドで、いわゆるクサメタルって呼ばれるジャンルですがすごく良いです。メタルというとうるさいだけというイメージの方も多いかと思いますが、とてもメロディックなので興味がある人は聴いてみてください。

なんかどうでもいい話しかしてませんが、今回はこのへんで。お手にとって下さって有難うございました。またお会いしましょう。

黒蒲鉾

あとがき

お目を通して頂き恐縮です。秋茜と申します。

何回目かのドラクエ本となります。これまでずっとアリーナを描いてきましたが初めて、別のキャラを描いてみました。女武闘家。

いつまでたってもアリーナがうまく描けなかったり、もうアリーナでネタがねえよとか、そういうことではないです。マジで（´・ω・`）

武闘家は子供のころから使ってますね、

お金かからないのに強いですしね。

今と昔で違うことといえば、全員男パーティだったのが全員女パーティに変わったことぐらいですかね。ド変態ですね。

…次回の内容はいつもどおり未定です。

ただ特にハマったアニメなどもないのでまたドラクエ本になるかと思えます。その際にはよろしくお願いします。けいおん、大好き！！

秋茜

奥付

発行日：2010/08/15

発行誌：RainingBlood

サークル：Team二次元

執筆者：黒蒲鉾 秋茜

連絡先：team2zigen@yahoo.co.jp

URL:<http://team2zigen.web.fc2.com/index.htm>

印刷所:コーシン出版様

